

1 研修日時

平成29年8月30日（水）午後1時30分から午後4時30分（受付午後1時から）

2 研修場所

京都税理士会館 京税ホール（京都市中京区麩屋町通御池上る）

3 共催・後援

京都市消防局（共催）京都府消防長会（後援）

4 研修内容

(1) 総務省消防庁予防課

設備専門官 塩谷 壮史 氏

講演 最近の消防行政の動向について（90分）

糸魚川市の大火等近年各地で発生した火災の
検証結果や消防用設備等点検報告制度の現状等
について詳しく解説して頂きました。



(2) 西日本電信電話株式会社ビジネス営業本部

担当課長 米島 孝哉 氏

講演 通信サービスを取り巻く環境と今後の動
向等について（45分）

I P 電話の特性や今後の固定電話の動向等
について分かり易くお話して頂きました。



(3) サクサ株式会社営業統括本部

担当マネージャー 江口 貴久 氏

講演 火災通報装置の I P 電話回線対応について
（45分）

I P 電話の普及に対応した火災通報装置の概要や
注意点等について分かり易くお話して頂きました。



5 受講者

(1) (一社) 京都消防設備協会会員	41名
(2) 京都府下消防職員	72名
(3) その他	6名
合計	119名

(当日のテキストに残数があります。必要な方は協会事務局までお問合せください。)